ABC214 F - Substrings

考察

いわゆる部分列 DP で解ける (非公式名称?). これの詳細は長くなるので書かない. (もし忘れたらググる) 通常の部分列 DP では、遷移先として その次の場所以降の最初のある文字 を採用するが、印が隣り合って はいけないという制約から、2 つ後ろ以降の最初のある文字 を遷移先として処理することで、この問題を解くことができる. 計算量は O(N).